

柏市風早北部地域ふるさと協議会 第2回理事会資料

(令和5年度柏市町会長等会議 6/17 \_アミューゼ柏クリスタルホール\_抜粋)

風早北部地域ふるさと協議会

広報部 眞間信夫

時下、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

今年の町会長等会議は、アンケートを反映した形で、例年の「一方的な市役所各部署からの報告」だけから、活躍されている3町会会長に参画いただき、パネルディスカッション形式でお話を伺うことが出来、実践的な内容になっていました。アンケートもおおむね、高評価と聞いています。

**1. 市役所の一部部署の報告**

市民活動支援課：地域コーディネーター・柏市地域協働を考える会の紹介、補助制度の紹介、行政連絡業務交付金の案内、防犯灯補助金の概要、地域活動支援補助金+10の紹介 等

土木部交通政策課：町会主体の地域コミュニティ交通「買い物支援タクシー」の紹介

(利根町会) 交通政策課支援、利根町会主体の運営。週1回、指定場所で時間を決め、大手スーパーへ往復500円でタクシー送迎をするサービス。

環境部廃棄物政策課：柏地域、沼南地域のゴミ回収統合ではなく、「ごみの分別名称」と「指定ごみ袋」の統一の報告

都市部住宅政策課：空家対策について

☆詳しい内容は、7月初旬の行政連絡便で届いた資料をご覧ください。

**2. パネルディスカッション登壇者**

西町町会 向井会長、東山町会 柏原会長、新若柴町会 坂上会長

市民活動支援課 吉田課長

ファシリテーター(司会) 柏市地域協働を考える会 深津事務局長

**3. パネルディスカッションの内容**

(令和4年度はどんな活動を?)

向井会長：コロナ前と近い形で実施。子ども中心の夏まつり。西町ウォークラリーで3つの公園を回る。アミとカゴをプレゼントし、西町市民植樹の森で虫取り大会。(思った以上に虫が少なく疑似昆虫を木にくっつける。これが意外と人気だった。) グランドゴルフ、カラオケも人気。

柏原会長：カラス被害をなくすため、ゴミステーションの環境改善事業を実施。折りたためるゴミネットボックスを 30 設置。約 650 世帯の内、300 世帯を改善。

坂上会長：キーワードは、ピンチをチャンスに、改革、コロナ。コロナ前に戻せるかを見極め、見直して磨き上げてみるいいチャンスの年と考えた。久しぶりの総会を会場で開催、カシニワフェスタ、秋祭り、町会独自のクリーン作戦などを実施。

(担い手不足について)

坂上会長：役員ではない「運営委員」を設け、役員のお手伝い程度の役目を 8 名の方に担ってもらっています。班長さんは輪番ですが、初めてでも安心出来るよう、年度初頭に「新班長さん顔合わせ会」をていねいに行いました。また、班長はイベント強制参加から、イベント係と班長業務を切り離す、班長会等での指定ごみ袋の配布や家事応援グッズなどを配布するなど、不公平感の払しょく、入りやすい感の演出、お楽しみ感を作る工夫をしています。

(ICT 活用について)

向井会長：道半ばではありますが、令和 4 年度に先生を招いてグーグルアプリの勉強、今年はラインワークスなどで運営に生かせればと思っています。総会や班長会で ZOOM を活用しています。当初は戸惑いましたが、WiFi が不安定な時でも気にせず会議が出来ています。

(負担軽減)

坂上会長：最近他町会でも使っている、役員連絡手段で LINE を導入、町会ホームページ運営、町会費のコンビニ払い導入と、この 5 年間で徐々に ICT 化を進めてきました。コンビニ払いは負担軽減にはなりますが、フェイス to フェイスも重要との声もあり、訪問集金もありの体制になっています。

(これから)

坂上会長：町会の存在意義を知ってもらうには時間がかかる。存在意義を実感してもらうため、「こんなことは町会に相談すればいいんだ。解決出来るんだ。」を増やすこと。「住みよい街へ。」

柏原会長：誰が役員になってもスムーズに引き継げる町会運営を心掛けていく。1 年交替でも、町会を知っていただく努力は惜しまず。

向井会長：西町支え合いの会(4 つの班)を充実させたい。人と人とのつながりを大切に。困りごとを支える班、見守り班、パトロール班、集いを企画する班の 4 つ。

(その他)

中原町会：謎解きウォーキング 泉町町会：LINE 回覧、若い世帯との交流  
ホワイエ(ロビー)で、柏市北部・中央・南部・沼南に分けて、令和 4 年度のイベントを写真で紹介。当地域では、「大津ヶ丘第一住宅管理組合」がパネル展示されていました。

以上